

3年国語 ワークショップ&並行読書 (T)

単元「四字熟語」

オーダー：四字熟語の本をたくさん集めて欲しい(授業にも入って欲しい)、展示

司書の活動：

四字熟語の本を集める(相互貸借で市立図書館のほか、他校からも)、書籍の展示
四字熟語を使った作文の授業に入る



：市立図書館の他、高津中・東陽中・高津小からお借りして、十分な資料が揃いました。
先生の配布資料や、ワーク資料も充実していたので、図書資料を使わなくても課題がこなせる生徒もいました。写真やマンガでわかりやすい書籍なので、この機会にたくさんの言葉にふれて欲しいです。

↑ ありがとうございます。
目わかりました。

本がたくさんあると、それだけで嬉しく
なります。
四字熟語^熟を入れて、スクールライフの「今日の感想」を書くという課題で、生徒はとてもよくがんばっていました。なかなか思いつかない生徒は、マンガやイラストで説明してある本が参考になったようです。

3年保健体育 1時間でできる調べ学習 (T)

単元「ウイルスと細菌」

オーダー: 班単位で、指定した感染症についてカードにまとめて掲示する。

各カードにはクイズ形式で問題を出し、問題を解くために他班の作品を見る。

この活動をするための図書資料の準備と、調べ学習の授業に入って欲しい。

司書の活動:

コロナウイルスに関する分かりやすい資料を2冊購入

8つの感染症について、2種類以上の資料を準備し、調べ学習の授業に入る。



: 今まで何人もの先生に実践してもらっている調べ学習です。先生のカスタマイズもあって、少し変化したバージョンの実践ができました。

新型コロナで関心が高いこの時期に取り組んでもらって、生徒にも生きるうえで大切な勉強になったと思います。この活動を見越して、中高生新聞でまとめられた感染対策の記事も各学年階に掲示しています。

: この調べ学習は、簡単に取り組めます。

文章に限らず、図表や図なども取り込めるので、書くのが苦手な子も楽に取り組めます。スムーズに行えば、一時間で完成することもできます。

コロナが流行している今、生徒も積極的に活動し、掲示した物とぜひ、見てくれている。

2年理科 動物の分類 調べ学習 (1 T)

単元「動物の分類」

オーダー：班単位で、哺乳類・鳥類・両生類・爬虫類・魚類の5分類について調べる。

この活動をするための図書資料の準備と、調べ学習の授業に入って欲しい。

司書の活動：

脊椎動物の図鑑を一人1冊にいきわたるほど準備する。(市立図書館から)

図鑑を使っての有効な調べ方を、個別で指導する。

1年生が先般の公開授業で作った成果物を使って、分類についての発展学習をする。



：移行期ということで、先般1年生がやった調べ学習を、コンパクト版でやって下さいました。基本の5分類を調べて、分類表を作成したのですが、1年生の成果物でイレギュラーの分類を印象深く知ることができると考え、少し時間をもらって発展学習として行いました。

司書さんには、調べ学習の活動中に各班を回り、「それを調べるためには、この本があるよ」「ここに情報があるよ。」などと具体的にアドバイスをいただきました。そのことで、生徒はより細かく図書資料に当たろうと意欲を高めていました。

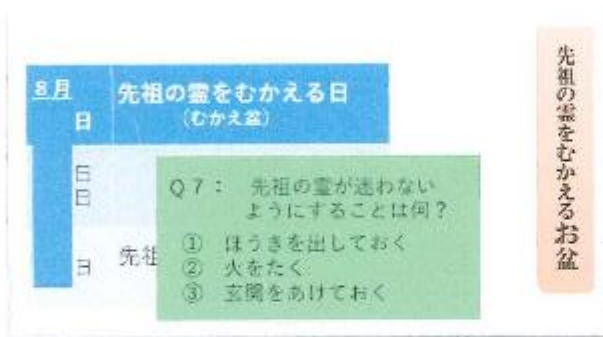
教室の中での学校司書さんと生徒たちとのつながりを見て、とてもうれしかったです。

1年学活 日本の伝統行事を知る (T)

オーダー： 昨年までは、「七夕」を題材にしていた活動を、学活として子どもたちが楽しく学べる活動にしてほしい。

司書の活動：

時期的に、「お盆」「お彼岸」の意味を知る活動として、教材をクイズ形式で準備した。クイズに、班で協力して答えるということで、学活の活動とする。



：日本の季節を知る「24 節気」をもとに、「5 節供」「七夕」「お盆」「お彼岸」の伝統行事を学べるように構成しました。今年はいろいろな行事が取りやめになっているので、生徒が楽しめるように！…という森脇Tの要望で、講義にならないように、クイズ形式とし、班単位の得点競争で、賑やかに楽しく活動ができました。冬・春版もやりたいものです。

クイズ形式で進んでいき、子ども達は 大盛り上がりでした！
お盆の期間を知っている子がほとんどいないことに驚き、
逆に、「この子がこんなことを知っているのか！」という驚きも
ありました。大人にとっては常識でも子どもは全く知らない
ことはたくさんあるということに改めて感じました。次回からは
冬・春版で子ども達とまた楽しく「常識」を学んでいきたいです。

3年国語 論語 (T)

オーダー： 論語がわかりやすく載っている書籍を集めて欲しい

司書の活動： 市立図書館、高津中学校、東陽中学校から相互貸借して、自校蔵書と合わせて、人数分以上の資料を集める。(47冊)

集めた資料の参考文献リストを作成する。



授業 「こんなときに贈りたい 孔子の言葉～「論語」より」

資料のなかから、気になる論語を選び、以下を書き出す。

- ① 誰に ②こんなときに ③書き下し文 ④現代語訳 ⑤参考文献 ⑥掲載ページ
- ⑦ コメント (選んだ理由、どういう場面か、伝えたい思い、この言葉を伝えたら、など)

田原：昨年、 T が公開授業でされた実践と同じだったので、資料の洗い出しはすぐでした。
ただ、夏の司書研修で、追加の調べ学習セットとしてあげており、本(16冊)が図書館まで届いているのを知ったので、早急に貸出ができるようお願いして手にいれました。
クラスによっては、し～んと静まりかえって、本を読んでいる姿に感心しました。

すぐに資料を揃えてくださり 助かりました。ほとんどの生徒が、1時間の中で、選んでコメントまで記入することができていました。

ただ教科書に載っている文を読むだけよりも、孔子や論語について身近に感じたのではないかと思います。

3年国語 「万葉集・古今和歌集・新古今和歌集」 (T)

オーダー： 和歌の本を集めて欲しい

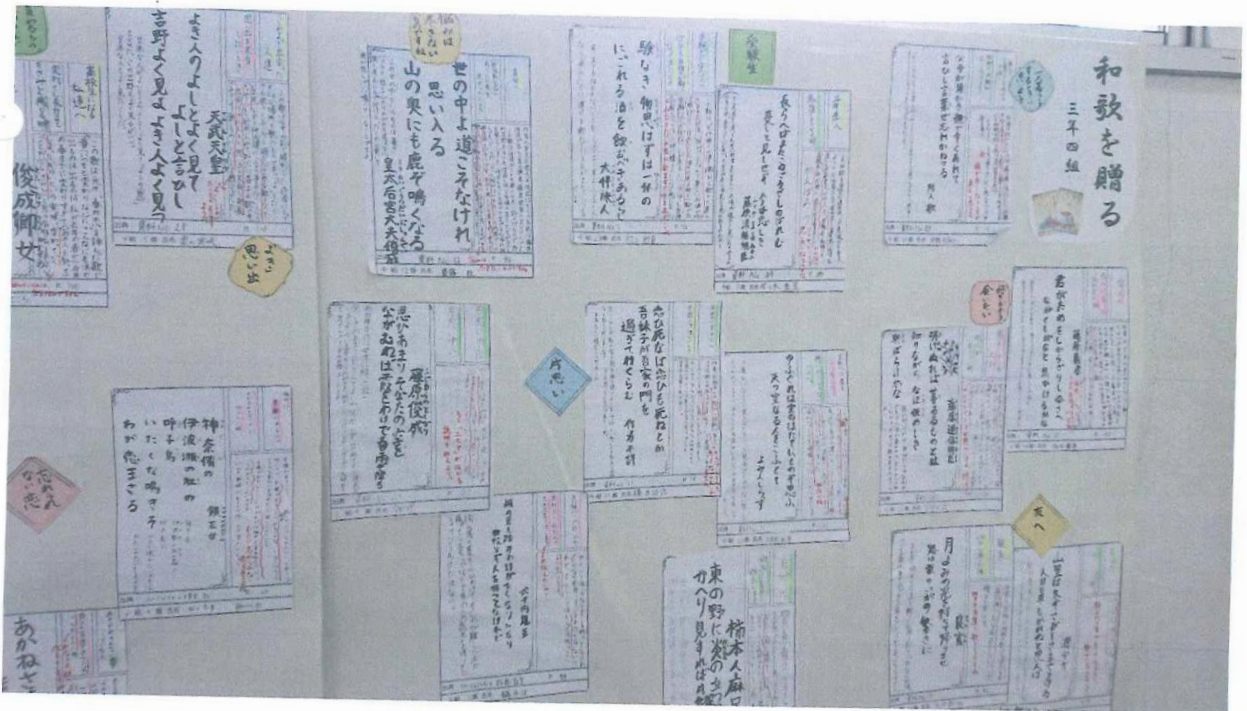
一人一首を選んで、“和歌を贈る”というワークショップをしたい

司書の活動： 万葉集・古今和歌集・新古今和歌集に関する本を集める

(市立図書館、高津中学校、東陽中学校から、合計約60冊)

授業に入る

いつも、たくさん
の資料を
ありがとう



：私自身が、和歌（短歌）の読み取りが苦手なので、生徒にできるかどうか心配もありましたが、子どもたちは短時間で和歌をみつけて、楽しそうに活動していました。この機会を得て、私は「万葉集」について知ることができ、今後の活用授業に提案できそうです。

教科書に載っている和歌は、たくさんの中、ほんの一部でしかありません。意味や表現技法など、確認しなくてはいけないことがたくさんで、つい講義調に → おもしろくない → 和歌が嫌いになる → ガーン!!

しかし、和歌は、「難しい」「つまらない」ものではないということを伝えたくて、この活動を行いました。生徒たちは、たくさん資料の中から、思い思いの和歌を選んでいました。その和歌を、誰に、どんなときに贈るかを考え、コメントを添えました。授業を受けた124人中122人が提出し、2F廊下に掲示しています。

気に入った和歌を見つけたら、こんな和歌があるよと、友達にうれしそうに紹介する姿が印象的でした。「和歌って、かわいいじゃん」と思ってくれたらうれしいです。

1年英語「グリーティングカード」(T, T)

オーダー：今年もグリーティングカードをやりましょう！

司書の活動：毎年恒例の活動。司書が教科書の書式にそった、さまざまなカードを用意し、授業にも入る。できたカードを掲示し、その後はそれぞれに切り離して配布する。



：個人面談の寸前に実施できたので、即日貼りだしました。実際にカードを贈りたいという声を聞いていたので、面談後はさっさとはずして切り離しました。色模造紙が台紙となつて、なかなかいいカードになっていると思います。

・ 昨年もやってととも 子どもに好評だったので 今年も お願いしました。いろいろと種類のカートを準備して置いていて、子ども達は迷わず嬉しそうに書いていました。文例も準備して置いていたので、ありがたかったです。1人で4枚書き子もいました。掲示カードで返却した際 友達からカードをもらって子がとともニコニコしていました！

・ バレンタインやクリスマス、お正月など様々なシーズンの色鮮やかなカードを用意していただきました。生徒一人ひとりが書き手を思い浮かべながらメッセージを書いたり、カードをデコレーションしたりしていました。書き手も受け取り手も、自然と笑顔がこぼれるグリーティングカード作りになりました。